

※一部非公開

令和5年度入学試験問題（後期日程）

小論文

国際地域創造学部 国際地域創造学科

（国際的思考系）

（昼間主コース・夜間主コース）

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問 題

移民の家族が経験する世代間ギャップについての以下の英文を読んで、あとの各問に答えなさい。なお英文について、下線のついた単語やフレーズには文末に注があります。

非公開

非公開

(出典)

Taparia, Parth. (2017). Generational Gaps: Immigrant Parents And Their Children. *Huffpost*. Retrieved from https://www.huffpost.com/entry/generational-gaps-immigrant-parents-and-their-children_b_593c0bf5e4b0b65670e56ad2, 2022/8/25, 抜粋・一部改変

(注)

注 1 set in their ways (彼らの) やり方に固執する

注 2 upbringing 育ち

注 3 heated 激しい

注 4 a byproduct of external forces of assimilation 同化という外的な力の副産物

注 5 motherland 母国

注 6 entrenched 定着している

注 7 viewpoints 見解

注 8 Hindu ヒンズー教

注 9 doctrine of Hinduism ヒンズー教の教義

注 10 waver 迷う, 揺らぐ

注 11 malice 悪意

注 12 befuddlement 困惑

注 13 school of thought 考え方

注 14 discrepancy 不一致

注 15 come to terms with 受け入れる

注 16 crossover クロスオーバー、交差

注 17 heritage 遺産

注 18 be at a crossroads ~の岐路に立つ

注 19 intersecting 交差する

問 1 幼い頃にインドからアメリカに移住した筆者は、世代間ギャップに対してどのような考えをもっていますか。筆者の考えを、筆者の具体的な経験について言及しながら、500字以上、600字以内の日本語で要約して述べなさい。

問 2 世代間に生じる考え方や価値観の違いには、本文で述べられている例以外にどのようなものがあるとあなたは考えますか。具体的な例を一つ挙げ、その世代間ギャップに対するあなたの考えを、500字以上、600字以内の日本語で述べなさい。

令和5年度入学試験問題（後期日程）

小 論 文

国際地域創造学部 国際地域創造学科

（国際的思考系）

（昼間主コース・夜間主コース）

出題の意図

この問題は、本学部のあげる3つのアドミッションポリシーの中でも「現代地域・国際社会をめぐる多様な課題に対する関心」や「他者や異文化の持つ多様な価値観に対する柔軟な態度」など、特に国際的思考に関わる能力を測ることを意図している。問題には、アメリカ社会における移民とその子どもの中で生じる世代間ギャップについて記述された英文を選んだ。移民のアイデンティティの複雑性を描いた英文を読ませ、問1では、英文の読解の正確さと理解度を測る。問2では、自分を取り巻く多様な価値観に関するトピックに対して、日本語で自分の意見を論理的に説明できるかを判断する。